

プロロジス、英国で CBRE グローバルインベストメントパートナーズと デベロップメントベンチャーを設立

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(NYSE:PLD)とCBRE グローバルインベストメントパートナーズ(CBRE Global Investment Partners)は、このたび英国において新たなデベロップメントベンチャーを設立すると発表しました。CBRE グローバルインベストメントパートナーズは、世界最大規模の不動産投資運用企業 CBRE グローバルインベスターズの一部門です。

このたび設立したデベロップメントベンチャー、プロロジス・UK・ロジスティクス・ベンチャー(Prologis UK Logistics Venture :UKLV)は、英国のイーストミッドランズ、ウェストミッドランズ、ロンドン、サウス・イースト・イングランドのプライムマーケットを対象に開発所有型の戦略をとり、開発用地の取得、物流施設の開発、所有、運営を行います。UKLV のポートフォリオは、安定稼働中の施設、開発中施設および開発用地、合計約 71 万㎡を予定しており、組成当初は合計約 36 万㎡の規模となります。出資比率は 15:85 で、15%をプロロジスが所有し、85%を CBRE グローバルインベストメントパートナーズの機関投資家が所有します。資産規模は、約 10 億ポンド(約 1,410 億円)となる予定です。

英国のカスタマーによる需要は拡大しており、既存のファンドの規模を上回る好機に恵まれているため、UKLV の設立により需要に応えます。CBRE グローバルインベスターズは、プロロジスの開発実績、資産運用実績、経験豊富な人員を評価し、高品質な物流不動産への投資需要に応えるパートナーとしてプロロジスを選択しました。

■ 英国におけるプロロジス

プロロジスは現在、英国において 97 棟、合計約 214 万㎡の物流施設を運営しています。英国における物流不動産マーケットの好調が続く中、このたびのデベロップメントベンチャーの設立は、投資家の強い自信の表れと言えます。英国の物流不動産への強い需要は、消費、e コマース、サプライチェーンの近代化によって牽引されています。

プロロジスのヨーロッパにおける事業戦略は、ファンドで資産を保有することであり、UKLV は、この戦略に沿って設立されました。プロロジスの既存の汎欧州ファンドでは、英国の資産も保有しているが、英国マーケット専用としては UKLV が初のデベロップメントベンチャーとなります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室 担当:古川
TEL: 03-6860-9107 / FAX: 03-6860-9020
E-mail: sfurukawa @prologis.co.jp